



## 重要なお知らせ

緊急事態宣言延長に伴い、市民活動センターあやせは、**令和3年3月7日(日)まで休館いたします。なお、今後の感染拡大状況により、休館期間が変更となる場合がありますのでご了承ください。**

但し、自治会、登録団体の定期総会資料の作成のみ印刷機の利用ができます。ご利用の際は事前予約をしていただき、印刷室入室は2名までとします。

- ・印刷機等の利用時間：休館日を除く、午前9時～午後4時まで  
(但し自治会、登録団体の定期総会資料のみ)
- ・予約なしのご利用はできません



ほか、注意事項については当センターHPをご確認ください。➡

## 2020年度も開催できました 市民活動団体交流会

令和2年12月19日(土)に綾瀬市中央公民館講堂で市民活動団体交流会が行われ、市民活動に携わる方など55名が参加しました。この日は「緑普及会」、「あやせでオペラを!の会」、「あやせ童謡の会」が活動報告をし、「文化芸術育成プロジェクト」によるピアノ演奏、「邦楽倶楽部」による三味線演奏や祝い歌、「あやせハーモニカアンサンブル」による演奏など楽しみました。

参加者からは「とても良かった」、「規模が小さくてもいいのでまた企画してほしい」などの声が寄せられました。



文化芸術育成プロジェクト  
ピアノ演奏

いずみハーモニカアンサンブル  
ハーモニカ演奏



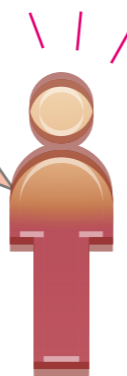
\*参加人数制限を設けるなどし、コロナ対策を万全にして開催しました

春のチャレンジボランティアは、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。来年度、またよろしくお祈りします!

## スタッフからのぞあひさつ

新しくスタッフになった石津です。12月から初任者研修がスタートし、市民活動センターを運営する、「コミュニティサポートあやせ」の定例会議に出席して大変驚きました。真剣な力強い意見が飛び交っていて、メンバーが綾瀬の市民活動を前へ進めていこうとする姿勢が強烈な印象として頭に残りました。まだ研修を終えたばかりの立場ですが、このような場に関わることが、何か人生の楽しみになるのではないかと感じています。当センターの運営にも驚いています。初任者に対する仕事の説明がきちっと文書化、標準化されているため、誰がいつ入会しても対応できるようになっていたからです。文書を見ながら先輩からの手ほどきを受けての研修は、初任者としては助かりました。微力ながらスタッフの一員として活動していきたいと思えます。

石津



## 市民活動センターあやせ

〒252-1107 綾瀬市深谷中1-3-1 中央公民館内

TEL&FAX : 0467-70-1232

Eメール : ayasenposc@gmail.com

開館時間 : 9:00 ~ 21:00

休館日 : 火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

※ホームページで最新情報を発信しています。  
「市民活動センターあやせ」で検索してください。

「地域や社会のために何かしたい…」  
そんな思いを平にしたいなら  
是非相談してみてください!



登録団体数 : 155 団体 (2021年2月現在)



## 市民活動センターあやせ 情報紙

# さらめき

## 考えは地球規模で行動は足元から!

— NPO法人ふるさと環境市民 —



地球環境について学ぶ出前講座や川の清掃など、NPO法人ふるさと環境市民は、「考えは地球規模で行動は足元から」という環境学者ヘンダーソンの言葉をモットーに、地域での環境にまつわる啓発活動を続けています。

例えば、座間から相模川へと流れる19kmの目久尻川は、25年前は悪臭とヘドロの汚い川でした。川の清掃を始めた頃には2トン3トンという大量のゴミを有志の市民と拾っていましたが、座間、海老名、寒川など近隣の4市1町で連携した活動で、今では鮎も生息する清流となりました。

また、これまでに数回にわたりドイツ、スウェーデンの視察も実施。迫りくる地球温暖化を防ぐために、子どもの時からの環境学習こそ大事だという事を実感し、「わかりやすく楽しい環境学習」を行っています。「おもしろ博士」達が、学校を訪問し、自然エネルギーや温暖化の現状、「今自分たちにできること」への気づきを子ども達に伝えています。

代表の西さんは、「温暖化の影響や海岸プラスチックなど環境問題は、いっそう大きな問題を抱えています。全世界では若者を中心に400万人ともいわれるデモ行進が行われるようになり、未来の世界を「青い空と青い海を子供たちに」と、願ってやみません。」と熱い思いを話してくれました。ふるさと環境市民の活動内容は、同団体のHPにて詳しく紹介されています。

【活動日時】 随時

【活動場所】 リサイクルプラザ・目久尻川周辺

連絡先: 090-8004-4166

HP: <https://furusato-kankyo.com/>



2020年度は「SDGs(Sustainable Development Goals)」をテーマに、登録団体さんの取り組みを紹介しています。



## あやせの市民活動情報

### 発達障がいの悩みや相談の場をオープン

発達障がいを抱える子の親同士の交流の場「ひなたぽっこ」が2021年の4月より活動を開始予定です。毎月1回、10時から12時に開催。参加費100円(ワークショップ等ある場合は別途500円)で、開催場所は市内の綾瀬市中央公民館や寺尾いずみ会館など開催月によって変更となります。お話し会の他に、発達障がいに関する勉強会や、フラワーセラピー、ストレッチなどが予定されています。詳細は下記までお問合せください。問合せ ☒ hinatapokko.ayase@gmail.com



### 初めての「移動式子ども食堂」開催

困窮した子どもたちに向けて、一般社団法人かながわ地域デザイン協会が、12月28日に綾南公園駐車場で移動式の子ども食堂「どもどもキッチン」を開きました。メンバーによると「従来の子ども食堂のような固定の場所に、躊躇して来られない子どもたちがこちらから行くことで来易くなることを目指して始めた」という取り組み。軽自動車などを活用し、綾瀬市社会福祉協議会や国際ソロプチミストあやせ、米海軍厚木基地、地域の店舗が協力。惣菜や缶詰、日用品などを、訪れた166人の親子らに提供していました。



## 市民活動センターあやせで、2つの講座を開催しました！

### ◆回想法について

「回想法」とは、昔懐かしい思い出を語り合い、脳を活性化させることで、認知症予防や症状軽減、精神的



安定に役立つとされています。2019年に「回想法リーダー養成講座」を開催しましたが、その後も多くの方から理解を深めたい要望がありました。

そこで11月20日、コロナ対策に十分に配慮したうえで「地域サロン運営と共に学ぶ」と題し、基礎講座を開催。講師の回想法プランニング代表、高島浩子氏から実例を交えて解りやすく解説していただきました。

綾瀬市内でも活動団体が発足し、地域で回想法を取り入れていくための活動が広がっています。回想法が徐々に浸透してきていると実感しています。

### ◆SDGsについて

国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた開発目標「SDGs」。当センターでは11月に、『ゼロから始めるSDGs』講座を2回にわたり開催しました。

1回目は、講師の笠間裕三氏よりSDGsとは「だれひとり取り残さない」を合言葉に、より良い未来をつくるための国際的な開発目標で、貧困・教育・環境・まちづくりなど17項目と169のターゲットから構成されていることなどをわかりやすく解説。続いて、市内の団体から、SDGsの取り組みが紹介されました。

2回目は、綾瀬市の取り組みについて市担当者から説明があり、その後『やってみよう！明日からできるSDGs』をテーマにワークショップを行い、意見を発表しました。



### スタッフもSDGsの勉強会にも参加！

1月31日、ちがさき市民活動サポートセンター主催のSDGsオンライン講座に当センターの細谷と原田が参加しました。パートナーシップ(協働)によるまちづくりを实践するために、SDGsをどのように活用していけばよいか学び、講義2本・ワーク2本という盛りだくさんの内容でした。綾瀬市においても、昨年に引き続き



市民の皆様と綾瀬市をよくしていくためにはSDGsをどのように活用していけばよいかを話し合う場を作っていきたいと思っていました。

## 新規登録団体紹介

紹介している団体は、2020年12月1日以降に登録された団体です。登録を希望する団体は当センターまでご連絡ください。

### 一般社団法人 かながわ地域デザイン協会 (登録 NO.154)

設立年月日 2020年11月11日

活動分野 保健、医療、福祉・社会教育・まちづくり・学術、文化、芸術、スポーツ・環境・男女共同参画・子どもの健全育成・職業能力、雇用機会・市民活動の支援

活動目的 児童又は青少年の健全育成、高齢者の福祉向上、勤労者の福祉向上、地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備、教育&スポーツ等を通じて心身の健全な発達、地域社会の健全な発展、男女共同参画社会の形成

活動内容 田んぼでの農業体験、移動式子ども食堂の運営、女性による移動販売車での職業体験(子どもも含む)、農業・福祉連携での高齢者の生きがいづくり、子どもダンスフィットネスで訪問活動、自伐型林業研修会、環境ジャーナリストや環境活動家の講演会

代表者 石井 弘光

問い合わせ 0467-81-3174

### 歴史とウォーキングの会あやせ (登録 NO.155)

設立年月日 2021年1月1日

活動分野 学術、文化、芸術、スポーツ

活動目的 歴史学習とウォーキング

活動内容 月1回程度の予定で、歴史の学習もしくは、史跡や景観を楽しむためのウォーキングを行い、運営のための会合を持つ

代表者 小山内 泉

問い合わせ 0467-76-3817

## 助成金情報

### SDGs貢献プロジェクト

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

期限：①6月1日～30日、②12月1日～31日

金額：1事業当たり上限200万円/年

概要：「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」のいずれかにつながり、日本国内で実施する包摂的かつ持続可能な地域社会の発展に貢献する事業を対象(詳細はご確認ください)

問合せ：下記HPの問合せフォームより

URL：https://www.philanthropy.or.jp/jt/

\*これらの情報は市民活動センターあやせに掲載している情報です。最新の情報や募集要項など、詳細については当センター(4面)までお問い合わせください。

### 2021年度地域福祉振興助成

主催：公益財団法人木口福祉財団

期限：2021年3月15日(月)

金額：1案件当たり上限100万円(助成率80%以内)

概要：障がい者等を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組むことを目的とする事業

問合せ：0797-21-5150(同財団)

### 大竹財団助成金事業

主催：一般財団法人大竹財団

期限：通年(随時)

金額：1事業当たり上限50万円

概要：公益、社会問題の解決に取り組む事業を対象。

①平和、②環境 / 資源エネルギー、③人口 / 社会保障、④国際協力

問合せ：03-3272-3900(同財団事務局)



市民活動センターあやせに登録している、150あまりの団体は、SDGsの17の開発目標のいずれかに何らかの形で関わっています。皆さんのSDGsの取り組みは、ホームページや情報紙で随時紹介していきます。

ホームページ <http://ayaseshiminkatsudo.o.oo7.jp/>